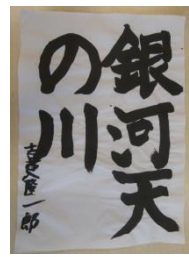


鹿児島県立指宿養護学校だより

# いぶよう

平成29年7月7日発行



児童生徒作品紹介  
高等部3年1組  
喜入隆一郎  
「銀河天の川」

～待つ姿勢も大切に～

校長 猿渡努

4月7日、小学部9名、中学部5名、高等部7名の計21名が各学部に入学者、本校在籍数最大の65名となり、3年前に比べると約20名近く多く在籍しています。そして、教室配置やバス路線の変更など対応しつつ、1学期がスタートいたしました。

本校では、過去2年間、児童生徒の主体性を伸ばす指導の研究に取り組んでまいりました。そのために児童生徒一人一人の重点目標を設定し、全ての学校生活の中で指導・支援の取り組みを続けています。

例えば小学部の「遊び」の場面では、安全面に配慮しつつ、遊び方を児童自身に工夫させます。また、中高等部の作業学習の場面では、報告・連絡・相談の習慣定着を意識しつつも作業の中で戸惑う場面においてすぐに指導するのではなく、生徒が「どうすれば良いのか」という間を置くことを意識して教師側の「待つ姿勢」も大切にしています。課題に対して、自分で解決できる力を少しずつ身につけて欲しいという願いのもとに「生きる力」を育てています。

間もなく、一学期も終わりますが、今日も学校では、登校バスから「おはようございます。」と降りてくる児童生徒の元気な声で始まりました。午前中、水泳や体育館で活動していた午後、静かに教科的な学習に取り組んで静かな落ち着いた雰囲気の中で一日が終わろうとしています。

今年度も一日一日を積み重ねて児童生徒の可能性を広げていきたいと思っておりますので本校の教育活動への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

## 一日遠足



4月28日（金）にかいもん山麓ふれあい公園で全校児童生徒の一日遠足がありました。午前中、レクリエーション（生徒会役員の司会進行）があり、新入生や転入生の自己紹介や交流活動をしました。笑顔があふれる楽しい時間を過ごすことができました。お弁当をみんなで楽しく食べた後は、外に出てボールや遊具で遊んだり、室内でゆっくりしたり、カラオケをしたりして過ごしました。楽しく思い出に残る一日となりました。



## 運動会



5月20日（土）に平成29年度運動会が開催されました。保護者や卒業生、ボランティアの方からの温かい御声援をいただきながら、応援合戦、短距離走、綱引き、リレー等、日頃の学習の成果を発揮して、児童生徒全員が一生懸命競い合い、運動することを楽しみました。また、PTA種目や卒業生種目にもたくさんの方に御参加いただきました。天気にも恵まれ、一人一人の思い出に残る運動会になりました。



## 自立活動の取り組み

自立活動の指導は、特別支援教育の特徴的な指導といえます。発音や書字、姿勢や感情面のコントロールなど、学習するための基本となる内容を指導します。担任が学級で指導したり、専門の担当者が指導したりします。言語聴覚士や理学療法士、作業療法士など、外部専門家のアドバイスも参考にすることも設けています。動き回っていた子どもが、学習の流れを理解して集中して取り組める時間が増えるなど、それぞれに成長があります。



## 小学部

今年度、小学部は新入生9人、転入生1人を迎え、1年生9人、2年生7人、3年生3人、4年生5人、5年生4人、6年生4人の計32人でスタートしました。今では、新入生もすっかり学校に慣れ、毎朝笑顔で登校しています。小学部では、「意欲的に学ぶ態度」「丈夫な体」「人と豊かに関わる力」を育てることを目標に掲げ、毎日の学習に取り組んでいます。今年度から、生活単元学習など学部合同の授業のほか、体育や音楽では上学年、下学年で学習活動を行っています。成就感や満足感を味わいながら活動に取り組むことができるよう、保護者の皆様のほか、関係機関とも連携して取り組んでいます。



## 中学部

今年度の中学部は、1年1組4名、2年1組2名、3年1組5名、そして太陽学級に1、2、3年生一人ずつ計14名でスタートしました。中学部はこれまでの小学生生活と違い、担任以外の職員との学習や学年を解いてのグループ学習があり、人との関わりを拡げていけるよう取り組んでいます。また、全員が手芸班と陶芸班のどちらかで作業学習に取り組み、しっかりと挨拶や返事・報告をしたり友達と協力し合ったりすることを重視する学習を展開しています。

このような学習をとおして、将来の集団生活に必要な基礎的・基本的事項を身に付け、主体的に活動しようとする生徒の育成を図っていきます。



## 高等部

今年度は7人の新入生を迎えて、生徒数19人となります。働く力を身に付ける作業学習をはじめ、日常生活の課題を解決する生活単元学習などの生活につながりやすい具体的な学習活動の中で、生徒自身がお互いのよさやできること、頑張ることの理解を深め、認め合えるようにしています。また、友達同士で話し合い、助け合いながら協力して活動に取り組めるようにしています。そして「ステキな社会人！」を合い言葉に、一人一人の卒業後の豊かな生活や進路の実現を目指しています。

